



発行 ● 狛江市
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5
☎ 3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎ 3430-6617 FAX3430-6743
Email=wacco@k-press.net

アマ音楽団体が多彩な競演



辛夷の会の高齢者も熱唱（令和7年）

第51回初夏の音楽会 14日回午前11時からエコルマホールで開催される。初夏の音楽会実行委員会主催、狛江市音楽連盟共催、狛江市・狛江市教育委員会後援で開かれる。昭和48年に西河原公民館の位置にあった福祉会館で「秋の音楽会」として合唱と器楽の6団体が開いたのが始まりで、3回目から現在の名称となった。参加団体が増えたため、平成10年からジャズや軽音楽などの団体が分かれてバンドフェスティバルを開催しており、いずれも市内のアマチュア音楽団体最大のイベントとして親しまれている。

狛江市音楽連盟に加盟する団体を中心に出演団体が実行委員会を組織して運営しており、アマチュア音楽愛好家の貴重な発表と交流の場になっている。当日は音楽連盟に所属するバンド部門のスタッフも裏方のサポートなどに当たる。

今回は小学生から90代まで幅広い年代の20団体が参加する。合唱部門には女声合唱団エオリアン・コール、女声アンサンブル ココラレ、辛夷の会、混声合唱団狛江コーラスガーデン、狛江ぞうれし

や合唱団、女声合唱団コール・レーネ、調布狛江合唱団に加え、市内の小・中学校の保護者らによるオール狛江おやじの会連合合唱団と調布狛江合唱団の女声有志による「結い」が初めて参加する。学校からは狛江第四中学校合唱部、狛江第六小学校合唱団が出演、合わせて11団体が合唱組曲、オペラのアリア、歌劇、ロシア民謡、唱歌など多様なジャンルの曲を心に響く歌声で披露する。

器楽部門には響輪Wind Orchestra、コカリナサークルこまえ、狛江市民吹奏楽団、フルートハーモニー「のがわ」、マンドリーノTAMA、狛江第三中学校吹奏楽部、都立狛江高等学校の弦楽合奏部、吹奏楽部、箏曲部の合わせて9団体が出演、クラシックや映画音楽、アニメソングメドレー、邦楽などバラエティーに富んだ曲を披露する。

フィナーレでは出演団体有志や観客が「水と緑のまち」を歌う。

入場は無料。

問い合わせはMmayu6117@gmail.com初夏の音楽会実行委員会。



流派の垣根越え合奏 27日に邦楽の演奏会

箏・三絃・尺八演奏会 狛江市三曲協会（三島柳童会長）が狛江市教育委員会の後援で27日田午後1時からエコルマホールで開催。

同会は平成11年に日本舞踊や和楽器を演奏していた「狛江邦楽百選会」から楽器の演奏グループが独立、邦楽合奏の楽しさを次世代に伝えようと毎年初夏に演奏会を開催しており、今年で24回を数える。

現在の会員は14人で、アマチュアから教室を開いている指導者、全国で演奏活動をしているプロまで様々。演奏会では、邦楽の世界では珍しく流派の垣根を越え、教え子も参加し、技術のレベルにこだわらず一緒に音を合わせることをモットーにしている。また、会員が演奏したい曲を提案し合い、全員で合奏する曲をプログラムの最初と最後に必ず入れている。古典だけでなく親しみやすいメロディーラインのオリジナル曲やクラシック曲のモチーフを取り入れた歌曲を和楽器の伴奏で披露する。

今回は会員11人とその生徒など30人余りが出演。約3時間にわたり齋藤松聲作曲「摩周湖の幻想」、芳沢金七、若村藤四郎作曲「石橋」、宮城道雄作曲「遠砧」、作曲者不詳「一二三鉢返し」、山本普乃作



練習に励む三曲協会の会員

曲「祭の風」、山登万和作曲「須磨の嵐」、小野美穂子作曲「荒城の月変奏曲」、吉崎克彦作曲「水の断章」、久本玄智作曲「夜の歌」を演奏する。「遠砧」は笛と尺八の生徒など25人による合奏で外国人も参加する。

オープニングは全員合奏で、「多摩に寄せて」と題し、地域の風景などに思いを込めて、会員の山本普乃さん作曲「春陽」と小野美穂子さん作曲「茜雲」を披露する。フィナーレでは現代邦楽などを手がける川崎絵都夫さん作曲「花千」を11人で演奏する。

全員合奏は、5月から会員が西河原公民館などで練習に励んでおり、参加者たちは「多くの流派が一緒になって演奏することはほとんどないので貴重な経験になる」と話している。同会では「和楽器を使って楽しく活動している人が集まっています。日本人の心に響く音楽を目指した演奏会に是非お越しください」と呼びかけている。

開場は午後0時30分で入場は無料。

同会では会員を募集中。

問い合わせは☎3489-1555大山さん。

ハワイアン音楽やフラ 13・14日に狛江駅前

コマエdeハワイ 13日田と14日回午前11時～午後6時（14日は5時）にたかちゃんえきまえ広場と狛江駅前ほこみちステージで開かれる。

音楽や飲食などを通して狛江で

南国ハワイの雰囲気を楽しもうとコマエdeハワイ実行委員会が催す。

このイベントは令和5年春に市内のフラダンスやウクレレサークル、ハワイアンバンドなどハワイにちなんだ市民団体が連携して企画、狛江とハワイのつながりを創ろうと催された。イベント準備中の同年8月にマウイ島で起きた火災の復興支援の募金活動も行った。翌年から毎年6月に開催し、昨年からはほこみちステージにも広げた。

4回目の今年は40団体以上が参加、映画フラガールの主題歌日本語版「フラガール～虹を～」の歌唱・訳詞を担当したシン



男性のフラダンスグループも出演（令和7年）

ガーソングライター照屋実穂さん、国内外のコンテストで受賞した14歳のウクレレプレイヤー Tairaさん、コマエdeハワイのテーマ曲「狛江deハワイ」を作词作曲した井の頭4丁目バンドなどがゲスト出演する。たかちゃんえきまえ広場のアラモアナステージでは22団体がフラダンスなどの舞踊、ほこみちステージのワイキキステージでは29団体がウクレレなどでハワイアンミュージックを演奏する。また、両日のフィナーレでウクレレが当たる抽選会を実施する。

会場ではハワイの料理や生ビール、スイーツ、ウクレレ、衣類、アクセサリーなどを販売する。

入場は無料。ホームページ二次コード→

問い合わせ ☎080-3312-7583名古屋さん。

音楽の街-狛江 エコルマ企画委員会の委員紹介



戸川 藍山さん
とがわらんざん

***いち推しの作曲家と曲▷** 狛江在住だった松村禎三の詩曲一番。箏との

二重奏の曲で、学生時代に出会い、卒業後も何人かの箏奏者と演奏しているが、その度に曲の表情が変わる。これからも演奏していきたい* **音楽を始めた時期と楽器▷** 小学2年生から尺八を始めた* **狛江でやりたい音楽活動▷** これからも狛江の保育園や小学校に和楽器の音色を届けていきたい* **趣味・特技▷** 現在、長野県茅野市に移住し、ドライブと温泉巡りを楽しんでいます。

狛江から2時間ほどで来れますので、ぜひお越しください* **狛江の街の魅力▷** 好きな場所は、狛江駅南側の多種多様な飲食店です。和食、中華、スペイン料理、ちょっと静かなバーなどがあり、どの店もお客さん同士がすぐ仲良くなり乾杯し合います。人の出合いを大切にしている店主がいるのも、狛江の魅力です。

●**プロフィール**● 楽器・音楽ジャンル：尺八。京都府京都市出身。東京芸術大学音楽学部卒業。NHK邦楽技能者育成会第48期修了。和楽器オーケストラあいおい、創作竹楽器による楽団 東京楽竹団で主に活動。狛江市三曲協会会員、諏訪三曲協会理事、音楽の街-狛江エコルマ企画委員。